

基本構想



10年後の利府町は、

今よりもっと快適で暮らしやすく笑顔があふれています。

住む人も、働く人も、訪れる人も、

今よりもっとワクワクして心が躍り、もっと幸せを感じています。

町民一人ひとりが幸せを実感し続けられる暮らしや環境を次世代にも継承していくために、

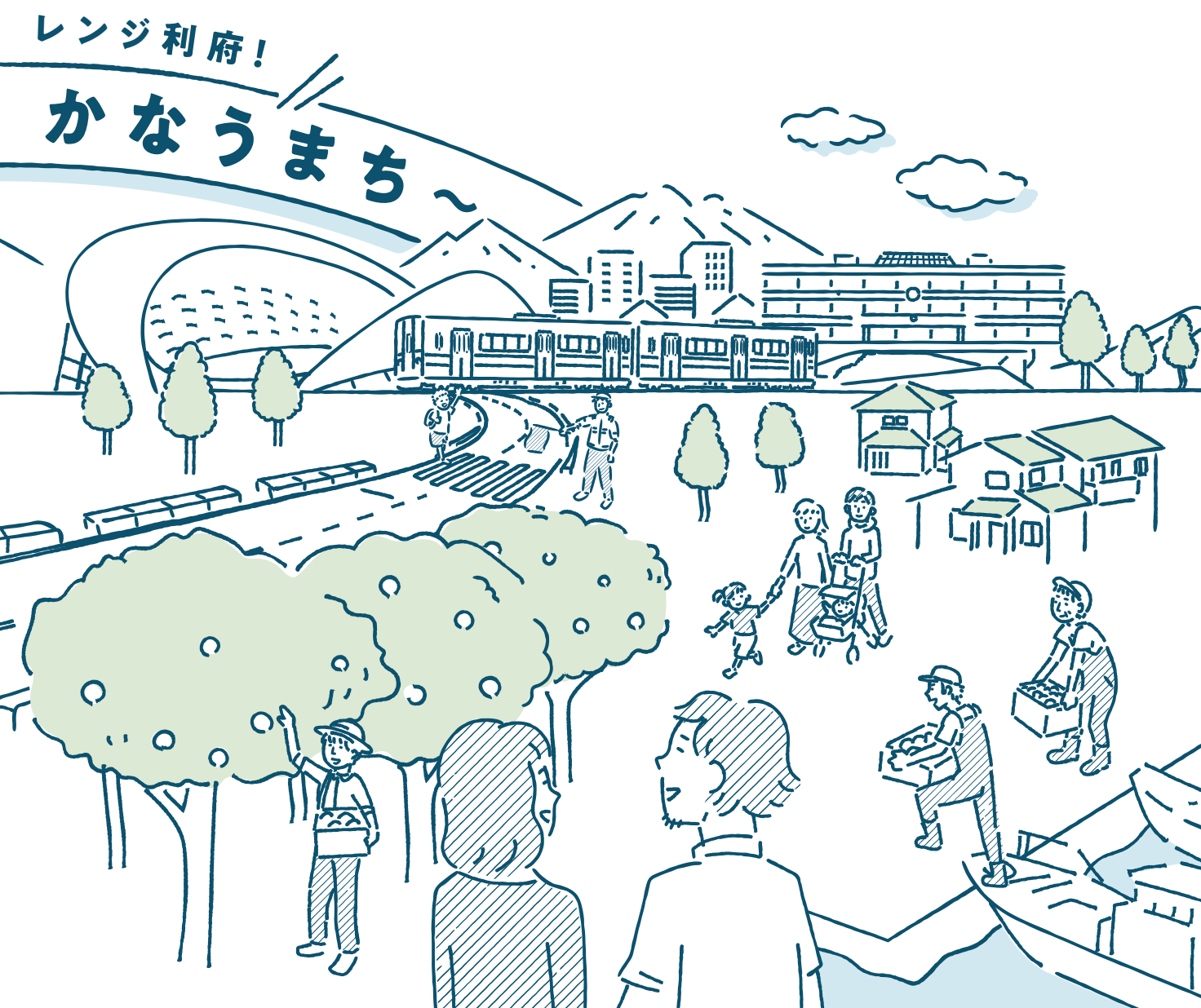
将来的に『町』から『市』へと発展する長期的な大目標をしっかりと見据えていきます。

「もっと先へ、チャレンジ利府！」を合言葉として、

誰もが町への想いや誇りをつなぎながら、一人ひとりの夢と希望を、

そして、未来を担う子どもたちの夢をかなえられる

持続可能なまちを目指していきます。



まちづくりの方向性1

誰もが幸せを実感できる 着実なまちづくり

町民一人ひとりが主役となり、年齢、性別、ライフスタイル、価値観の違いによらず、「誰もが幸せを実感できるまちづくり」を着実に進めるとともに、人口減少と少子高齢化による町の衰退や町民サービスの低下を防ぎ、今よりもっと「住んでよかった」と思えるまちへと発展していくために、魅力あふれる地域資源や優れた立地条件を最大限に生かしながら、成長と成熟による持続的な発展に向けた「戦略的なまちづくり」にチャレンジしていきます。

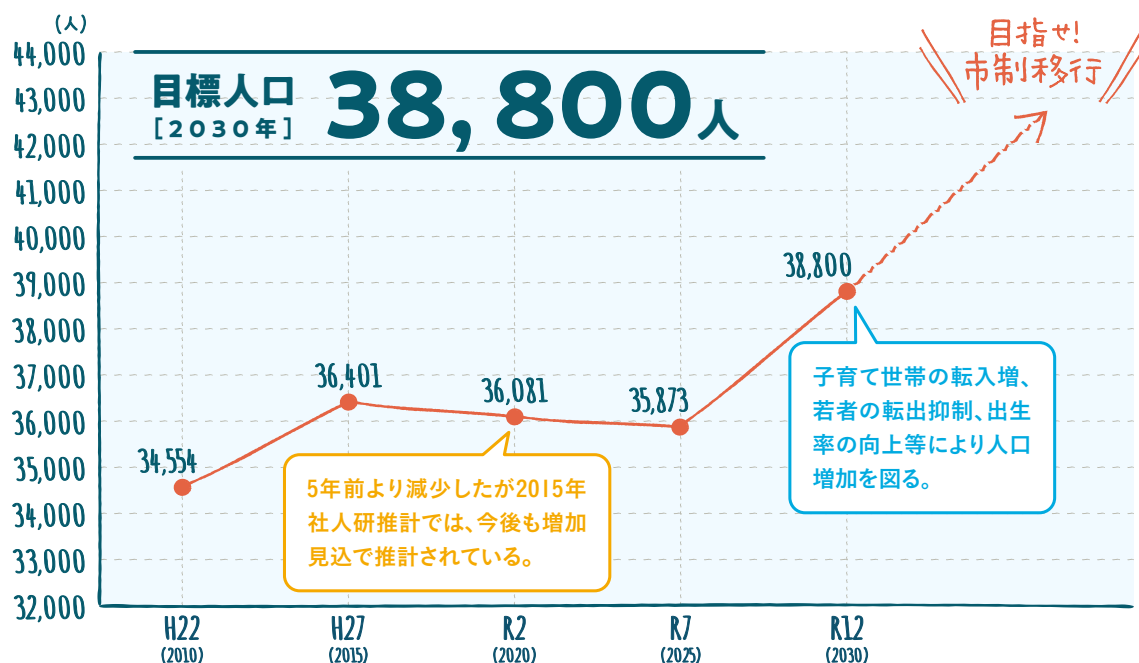
まちづくりの方向性2

成長と成熟による持続的な 発展に向けたチャレンジ

人口フレーム

人口減少、少子高齢化により、本町よりも人口が少ない「市」が多く存在する中、本町の人口は、宮城県内の「町」で第2位という現状となっています。

こうした状況を踏まえ、本町では、将来的な「単独での市制移行」をしっかりと見据えた上で、将来像として掲げた「もっと先へ、チャレンジ利府！～みんなの夢がかなうまち～」の実現に向け、10年後の2030年の目標人口を次のとおり設定します。



資料:住民基本台帳

【目標達成の設定条件】

1 転入増と定住化を図り、2030年までに子育て世帯を約600世帯増加	2 転入促進と転出抑制を図り、2030年までに10～19歳の男女、20～24歳の女性の社会減を20%抑制	3 未婚率改善や子育て支援により、2030年までに合計特殊出生率を1.6まで向上	4 左記1～3のみならず、各分野の施策に取り組み、町全体の魅力を向上
--	---	---	---

市制移行のメリット

～町から市に変わると何が変わる？～

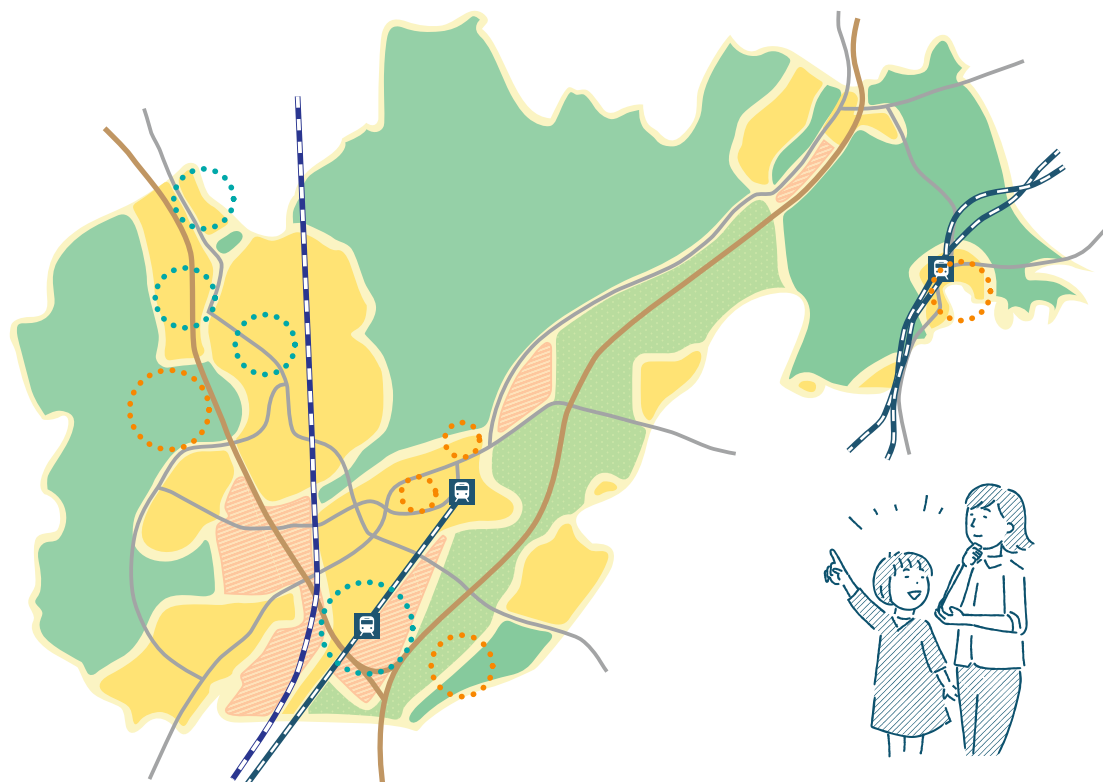
- 福祉事務所の設置により、きめ細やかな福祉サービスが行われます。
- 国からの交付税の増額など財政面のメリットもあります。
- 地域への誇り(シビックプライド)につながります。



**豊かな暮らし
産業の活性化**

土地利用構想

10年後の将来像の達成とさらにその先の市制移行を見据え、将来都市構造を次のとおり設定します。



市街地・集落地ゾーン

生活を支える都市機能の集積により、快適性や利便性の向上を図るとともに、まちなかの賑わいを創出します。

市街化検討ゾーン

土地区画整理事業、地区計画などを活用した計画的で良好な市街地形成を目指します。

森林ゾーン

自然豊かな森林・緑地の適切な保全と管理に努めながら、状況に応じ、観光資源等としての活用を図ります。

工業・流通拠点

工業・流通業務施設の集積により、雇用促進を図るとともに、周辺環境との調和を図りながら、活力のある産業振興を目指します。

農業ゾーン

農業従事者のニーズを踏まえ、優良農地の保全と集約を図りながら、良好な農業環境の維持に努めます。

交流拠点

町民が集う場として、また、町外からの観光の場として、まちの魅力発信や交流による賑わいを創出します。

分野別計画の体系図



利府町 × SDGs

(持続可能な開発目標)

SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された「国際社会における2030年までの開発目標」です。持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットで構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。利府町では、こうした世界規模の目標を十分に踏まえ、総合計画の各政策、施策の推進に取り組んでいきます。



1. 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



2. 飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



4. 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



5. ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



6. 安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



8. 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



10. 人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正する



11. 住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強かつ持続可能にする



12. つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する



13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



14. 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



15. 陸の豊かさを守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



16. 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

基本計画の各施策で対応するSDGsの目標を掲載しています。

